

北海道行政職員採用試験

(技術系A区分)



5月6日(金)

エントリー開始!



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

※ エントリー受付最終日は5月16日(月)

第1次試験日 令和4年(2022年)6月19日(日)

試験会場

札幌市・函館市・東京都

※ 会場の都合により、近隣地域となる場合があります。

試験区分

環境科学・社会福祉・農業・水産・林業・
総合土木(農業土木・建設土木)・建築・
普及職員(農業)・普及職員(水産)

※ 総合土木A(専門試験口述型)とは併願できません。

第1次試験種目 職務基礎力試験・専門試験

対象者

22歳～30歳の方(一部試験区分に学歴要件があります)

総合土木及び建築は上記に加え、

21歳以下の高等専門学校等卒業(卒業見込み)の方

※ 令和5年(2023年)4月1日時点の年齢

お問合せ

北海道人事委員会事務局任用課 (☎011-204-5654)

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nny/index.html>

※詳しくは北海道人事委員会事務局任用課Webサイトをご覧ください。



@Hokkaido_Saiyou

HPはこちら↓





北海道

令和4年度(2022年度) 北海道行政職員採用試験(技術系A区分) 試験案内

エントリー方法 8～10ページ参照	<p>本試験のエントリー(申込み)は、①Webエントリー、②書類郵送の2つの手続きを行わないとエントリーが完了しませんので、ご注意ください。</p> <p>①Webエントリー、必要書類のダウンロード ▷北海道人事委員会Webサイトからエントリーサイトにアクセスして、書類(エントリーシート2)をダウンロードし、入力フォーム(エントリーシート1)に必要情報を入力して送信します。</p> <p>②書類(エントリーシート2)の記入・郵送 ▷ダウンロードした書類(エントリーシート2)を記入します。 ▷エントリーシート2を<u>簡易書留</u>で郵送します。 ※書類(エントリーシート2)の作成時間を考慮し、早めに手続きを行ってください。</p>
受付期間	<p>令和4年(2022年)5月6日(金)～5月16日(月) ※エントリーシート1の送信期限は、5月16日(月)17時(受信有効)です。 締切直前は、サーバーが混み合い申込みにかかる場合があります。また、使用する機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。 ※エントリーシート2の受付期限は、5月16日(月)(消印有効)です。必ず<u>簡易書留</u>で郵送してください。持参提出は受け付けません。</p>
第1次試験日	令和4年(2022年)6月19日(日)
第1次試験地	札幌市、函館市、東京都

- ・新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、試験日及び試験地等が変更となる場合があります。
- ・本試験案内の2～3ページの1に掲げる試験区分は、同日に実施するため併願できません。
- ・総合土木A(第1回)は、総合土木A(専門試験口述型)との併願はできません。
- ・重複エントリーをした場合には無効になりますので、ご注意ください。

令和4年(2022年)4月18日

北海道人事委員会

住所 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館11階
電話 011-204-5654(直通)
Webサイト <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nny/index.html>

1 試験区分、採用予定数及び主な職務内容・配属先

試験区分		採用予定数		主な職務内容・配属先	
環境科学 A		4名		主 な 職務内容	大気や水環境の保全、廃棄物対策、野生生物の保護管理など生物多様性の保全、地球温暖化対策などの業務に従事します。
				主 な 配属先	本庁環境生活部、原子力環境センター、（総合）振興局環境生活課
社会福祉 A （第1回）		17名		主 な 職務内容	児童相談所等での相談や心理判定のほか、児童自立支援施設での入所児童の自立支援や生活指導等、福祉に関する業務に従事します。
				主 な 配属先	本庁保健福祉部、児童相談所、心身障害者総合相談所、精神保健福祉センター、旭川子ども総合療育センター、向陽学院、大沼学園、女性相談援助センター、（総合）振興局社会福祉課、道立病院
農業 A		14名		主 な 職務内容	安全・安心な食料の安定供給、環境と調和した持続可能な農業の推進、農業・農村を支える意欲ある人づくり、農業を核とした産業の展開などに向けた施策の推進に従事します。
				主 な 配属先	本庁農政部、（総合）振興局農務課・調整課・農村振興課
水産 A （第1回）		6名		主 な 職務内容	漁業の許認可や栽培漁業の推進などによる水産資源の保護と増大、金融支援などを通じた漁業経営の安定化、水産物の流通加工体制の整備などに従事します。
				主 な 配属先	本庁水産林務部、（総合）振興局水産課
林業 A （第1回）		6名		主 な 職務内容	森林は環境保全のみならず、災害の防止、木材の供給など様々な機能を持つかけがえない財産であり、これを守り、育て、将来の世代に引き継ぐために森林の整備、林業の活性化の業務などに従事します。
				主 な 配属先	本庁水産林務部、（総合）振興局林務課・森林室
総合 土木 A （第1回）		農業 土木	5名	主 な 職務内容	農地や農業水利施設など北海道の食料の安定生産を支える農業基盤の整備を推進するため、事業計画・設計積算・工事監督などの業務に従事します。
				主 な 配属先	本庁農政部、（総合）振興局調整課・整備課・農村振興課・耕地出張所
建設 土木		16名	知事 部局	主 な 職務内容	道路や河川など、地域住民の生活や経済活動を支える社会基盤の整備や維持管理を行うため、事業計画・設計積算・工事監督などの業務に従事します。
			15名	主 な 配属先	本庁建設部、（総合）振興局建設管理部
			企業 局	主 な 職務内容	電力の安定供給の一翼を担う水力発電や産業振興を支える工業用水道の施設整備・維持管理を行うため、事業計画・設計積算・工事監督等の業務に従事します。
		1名	主 な 配属先	企業局（本庁）、発電管理事務所、工業用水道管理事務所	
建築 A （第1回）		8名		主 な 職務内容	建築や住宅などの分野において、安全に安心して暮らせる住環境づくりや魅力ある都市づくりに取り組むため、公共建築物・道営住宅の建設、良質な住宅の普及、建築物の耐震化、建築確認などの業務に従事します。
				主 な 配属先	本庁建設部、（総合）振興局建設指導課

普及職員（農業）A （第1回）	52名	主 主 な 務 職 内 務 容	普及指導員資格を有する道職員の下、試験研究機関や農業関係団体などと連携し、農業生産方式の合理化、農業経営の改善、農村生活の改善などに関する技術や知識を農業者に普及指導する業務に従事します。
		主 主 な 配 配 属 属 先	（総合）振興局農業改良普及センター、北海道立農業大学校
普及職員（水産）A （第1回）	5名	主 主 な 務 職 内 務 容	水産業普及指導員資格を有する道職員の下、水産業普及指導員資格を取得し、沿岸漁業等の生産性の向上、経営の近代化及び技術の改良を図るため、専門技術等に関する事項について調査を行うとともに、漁業者に対して技術及び知識の普及指導に従事します。
		主 主 な 配 配 属 属 先	（総合）振興局水産技術普及指導所

- ▷ 採用予定数は、欠員の状況等により変更することがあります。
- ▷ 「総合土木 A」は申込みの際に、試験区分（農業土木又は建設土木）のいずれかを選択してください。
- ▷ 「総合土木 A（建設土木）」は、知事部局、企業局いずれかの採用となりますが、希望庁への採用とならない場合がありますので留意してください。
- ▷ 申込受付後の試験区分の変更は認めません。

2 受験資格

- (1) 平成4年(1992年)4月2日から平成13年(2001年)4月1日までに生まれた者
- (2) 平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者で次に掲げる者
- ・学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び令和5年(2023年)3月31日までに卒業見込みの者並びに人事委員会がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - ・総合土木 A 及び建築 A については、短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和5年(2023年)3月31日までに卒業見込みの者並びに人事委員会がこれらの者と同等の資格があると認める者

※次の試験区分の受験資格については、上記の要件に加えて、次の要件を満たす者としてします。

普及職員（農業）A：学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）又は農業改良助長法施行規則第4条第1項第2号に該当する施設等を卒業又は令和5年(2023年)3月31日までに卒業見込みの者

普及職員（水産）A：学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）又は水産大学校において、水産業、生物、化学、食品製造、機械、電気、機関、電気通信、経済若しくは経営に関する正規の課程を修めて卒業した者又は令和5年(2023年)3月31日までに卒業見込みの者

ただし、次の者は受験できません。

- (1) 日本国籍を有しない者（「普及職員（農業）A」及び「普及職員（水産）A」を除く。）
- (2) 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する者
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・北海道職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験方法

試験	試験方法	試験種目	解答時間	内容
第1次試験	筆記試験	職務基礎力試験 (択一式・30題)	60分	基礎的な職務能力についての筆記試験(出題分野は「職務基礎力試験出題分野」のとおり)
		専門試験 (択一式・40題)	120分	各試験区分に応じて必要な専門的知識、能力などについての筆記試験(出題分野は「専門試験出題分野」のとおり)
第2次試験	口述試験	人物試験	第1次試験合格者に対する個別面接(プレゼンテーションを含む。) ※コミュニケーション能力、協調性、主体性、行動力、積極性などについて評定	

▷筆記試験は、大学卒業程度のレベルです。

▷第2次試験(口述試験)の参考とするため、第1次試験で適性検査を実施します。

なお、適性検査を受けなかった場合、第2次試験(口述試験)は受験できません。

▷第2次試験(口述試験)において、エントリーシートに記載された学業経験(学科専攻、研究論文・卒業論文・ゼミ等)について、3分程度のプレゼンテーションを課します。プレゼンテーションは、口頭のみで行うこととし、資料等の持込みは認めません。

<出題分野>

職務基礎力試験出題分野

出題分野
社会事情、文章理解、長文読解、言葉の用法、数的理解、論理的理解、資料理解

▷北海道人事委員会Webサイトにおいて、過去の職務基礎力試験の問題を公開しています。

専門試験出題分野

試験区分	出題分野	
環境科学 A	環境法概論、環境政策概論(気候変動を含む)、環境保全政策(大気汚染、水質汚濁、化学物質等)、廃棄物政策(廃棄物、リサイクル、循環型社会形成等)、自然環境政策(自然環境の保全、野生生物、自然公園等)、大気・水環境・水道工学、廃棄物処理工学、生態学	
社会福祉 A	社会福祉概論(社会保障を含む)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む)、社会調査	
農業 A	作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、土壌肥料学、植物生理学、食品科学、家畜育種学・家畜繁殖学・家畜生理学、家畜飼養学・家畜管理学、飼料学、経済学、農業経済学、農業経営学、食料政策・農業政策	
水産 A	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学	
林業 A	森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む)、林業工学、林産一般、砂防工学	
総合 土木 A	農業 土木	数学、応用力学、水理学、測量、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
	建設 土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工
建築 A	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工	
普及職員(農業) A	作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学・昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、食品科学、家畜育種学・家畜繁殖学・家畜生理学、家畜飼養学・家畜管理学、飼料学、農業経済学、農業経営学、農業政策、農業機械	
普及職員(水産) A	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学	

▷北海道人事委員会Webサイトにおいて、過去の専門試験の問題を公開しています。

4 試験日程、試験地

試験	試験日	試験地	試験会場
第1次試験	6月19日(日)	札幌市 函館市 東京都	受験票でお知らせします。
第2次試験	7月上旬～中旬	札幌市	第1次試験合格通知書でお知らせします。

- ▷ 第1次試験地は、申込みの際に、札幌市、函館市、東京都のいずれかを選択してください。
▷ 申込受付期間終了後の試験地の変更には応じられません。
▷ 試験会場は、会場の都合により、上記試験地の近隣地域となる場合があります。

5 合格者の決定方法

第1次試験合格者	職務基礎力試験及び専門試験の結果に基づいて決定します。
最終合格者	第2次試験の結果に基づいて決定します。

6 合格発表

第1次試験合格発表	7月1日(金)
最終合格発表	7月下旬

- ▷ 合格発表日は予定であり、変更する場合があります。

合格者の発表は受験番号で行います。合否は、次の掲示場所等で確認してください。個別の照会には応じません。

合格者には合格通知書を送付します。合格通知書が発表の日から3日経っても到着しない場合には、速やかにお問い合わせください。

〔掲示場所等〕

- ・北海道人事委員会事務局、北海道東京事務所及び北海道渡島総合振興局
- ・北海道人事委員会Webサイト

7 合格から採用まで

- (1) 合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。
この名簿は、原則として、名簿の確定した日から1年間有効です。
- (2) 人事委員会は、各任命権者（知事又は企業局）からの請求に応じて名簿から採用候補者を提示し、その中から各任命権者が採用者を決定します。
- (3) 採用時期は、原則として令和5年(2023年)4月1日です（ただし、すでに学校等を卒業している方は、令和4年度(2022年度)中に採用される場合があります。）。
また、次に該当する方は、それぞれ採用の延期を希望することができます。
ア. 令和5年(2023年)4月から、大学院修士課程に在籍 原則として令和7年(2025年)4月以降
イ. 現在、大学院修士課程1年次に在籍 原則として令和6年(2024年)4月以降

8 試験結果の開示について

試験の結果については、北海道個人情報保護条例に基づき、次ページの表のとおり口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、健康保険の被保険者証、旅券、学生証等）を持参の上、9時から17時までの間に、開示場所まで直接お越しください（土・日曜日及び祝日は受付していません。）。

開示請求できる人	開示期間	開 示 内 容	開 示 場 所
第 1 次 試 験 不 合 格 者	第 1 次 試 験 合格発表日から 1 か 月 間	・ 職務基礎力試験 の得点 ・ 専門試験の得点 ・ 第 1 次試験の成 績順位	・ 第 1 次試験受験地が「札幌市」の方 の開示場所は、下記 1 のみです。 ・ 第 1 次試験受験地が「函館市」又は 「東京都」の方の開示場所は、下記 1 及び 2 です。
第 2 次 試 験 受 験 者	最 終 合 格 発表日から 1 か 月 間	・ 第 1 次試験の開 示内容 ・ 第 2 次試験の個 別面接の得点 ・ 第 2 次試験の成 績順位	1 北海道総務部行政局文書課行 政情報センター 〔札幌市中央区北 3 条西 7 丁目北 海道庁別館 3 階〕 2 第 1 次試験受験地が「函館市」 の方は、渡島総合振興局総務課 内の「行政情報コーナー」 〔函館市美原 4 丁目 6 番 16 号〕 第 1 次試験受験地が「東京都」 の方は、北海道東京事務所 〔東京都千代田区永田町 2 丁目 17 - 17 永田町ほっかいどうスク エア 1 階〕

9 給 与

初任給	187,666円（大学・短大新卒） 〔この額は、札幌市内に勤務する場合の例です。 地域手当の支給されない地域に勤務する場合は、182,200円です。〕
昇給	通常の場合、年 1 回昇給します。
諸手当	次のような諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。 ・ 期末・勤勉手当・・・1 年間に給料等の約 4.30 月分 ・ 通勤手当・・・運賃等相当額（1 か月当たり最高 55,000 円）等 ・ 住居手当・・・賃貸アパート等に住んでいる者等に、月額最高 28,000 円 ・ 扶養手当・・・扶養親族のある者に支給。子 1 人月額 10,000 円等 ・ 単身赴任手当・・・距離等の要件に応じて、月額 30,000 円～ ・ 寒冷地手当・・・地域の区分等に応じて 11 月～ 3 月に、月額 23,080 円等

※金額は、令和 4 年（2022 年）4 月 1 日に採用された職員の例です。

▷ 初任給は、採用前の学歴や経歴等を考慮の上、決定されます。

▷ 初任給等は、変更される場合があります。

10 そ の 他

（1）勤務条件、福利厚生等について

- ・ 勤務時間・・・原則月曜日から金曜日までの午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分まで
- ・ 休日・・・日曜日、土曜日、祝日法による休日、年末年始（12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日まで）
- ・ 休暇・・・年次有給休暇（1 年間で 20 日付与（採用年は月割で計算のため、4 月 1 日付けで採用された場合は 15 日付与）。翌年に 20 日を限度として繰越可能。）、夏季休暇、ボランティア休暇、結婚休暇、病気休暇、忌引休暇等

詳しくは、北海道人事委員会 Web サイトに掲載しておりますのでご参照ください。

（2）受験資格、試験内容等について

本試験案内のほか、受験資格や試験内容等に関しましては、北海道人事委員会 Web サイトに「よくある質問」として掲載しておりますのでご参照ください。

〔参考〕令和3年度(2021年度)試験実施結果

試験区分	受験者数	合格者数	倍率
環境科学 A	30(13)	5(2)	6.0
社会福祉 A (第1回)	32(19)	18(11)	1.8
農業 A	29(11)	18(8)	1.6
水産 A (第1回)	14(3)	8(1)	1.8
林業 A (第1回)	14(4)	7(3)	2.0
総合土木 A (第1回)	30(2)	20(1)	1.5
農業土木	8(0)	8(0)	1.0
建設土木	22(2)	12(1)	1.8
建築 A (第1回)	13(3)	7(1)	1.9
普及職員(農業) A (第1回)	36(16)	28(12)	1.3
普及職員(水産) A (第1回)	5(0)	3(0)	1.7

※ () はうち女性数
(受験申込次の申告(任意)による)

▷その他の試験区分の実施状況については、北海道人事委員会Webサイトに掲載しています。

11 エントリーの流れと受験票の取得方法について

(1) エントリー開始の前に

■はじめに

- エントリーは、「北海道電子自治体共同システム」を使用して行います。
- エントリーをする前に利用者登録（ID取得）を行う必要があります。
- 締切直前は、サーバーが混み合い申込みに時間がかかる場合がありますので、早めに手続きを行ってください。
- 使用する機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
- 手続状況等についてメールによりお知らせしますので、予め、北海道電子自治体共同システム「info@harp.lg.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。

■パソコン等の環境について

入力・送信を行うためには、一定の環境が必要です。次により確認をしてください。

○ 基本ソフトウェア

次のいずれかの製品であること（日本語版）。

【PC】Microsoft Windows 7（ESU適用端末のみ）、Windows 8.1（ModernUI除く）、Windows10（タブレットモード除く）

【タブレット等モバイルデバイス】iOS、Android

○ ブラウザ

Internet Explorer 11.0（Windows 7、Windows 8.1、Windows 10の場合）

Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Apple Safari

なお、電子申請システムの利用にあたっては、ブラウザの設定の変更が必要となる場合があります。詳しい設定方法は以下を参照してください。

利用上の注意（ブラウザの設定について）

<https://www.harp.lg.jp/public/caution.html>

○ エントリーシート（PDFファイル）を読むためのソフト

「Adobe Acrobat Reader DC」が必要です。

○ 個人の電子メールアドレス

申込後の連絡のために必要になります。

○ プリンター

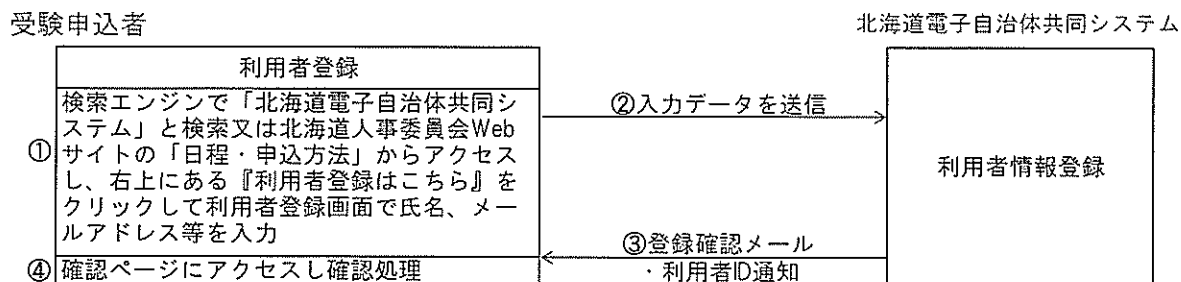
受験票を印刷するために白色用紙に黒色インクで印刷できるプリンターが必要です。

(2) 注意事項

- 入力データを送信する前に入力内容を確認し、入力内容を印刷するなどして必ず保管してください。
※送信後の内容変更には原則として応じられませんのでご注意ください。
- 同日に実施する試験区分への併願はできません。重複エントリーをした場合は無効になりますので、ご注意ください。
- エントリー内容について、虚偽もしくは不正な申告であることが明らかとなった場合は、採用されない場合がありますのでご注意ください。

(3) 利用者登録

※既に利用者登録（ID取得）をされている方は不要です。



利用者登録（ID取得）終了
 ※取得した利用者IDとパスワードは、受験番号確認の際などに必要となりますので、必ず書き留めておいてください。

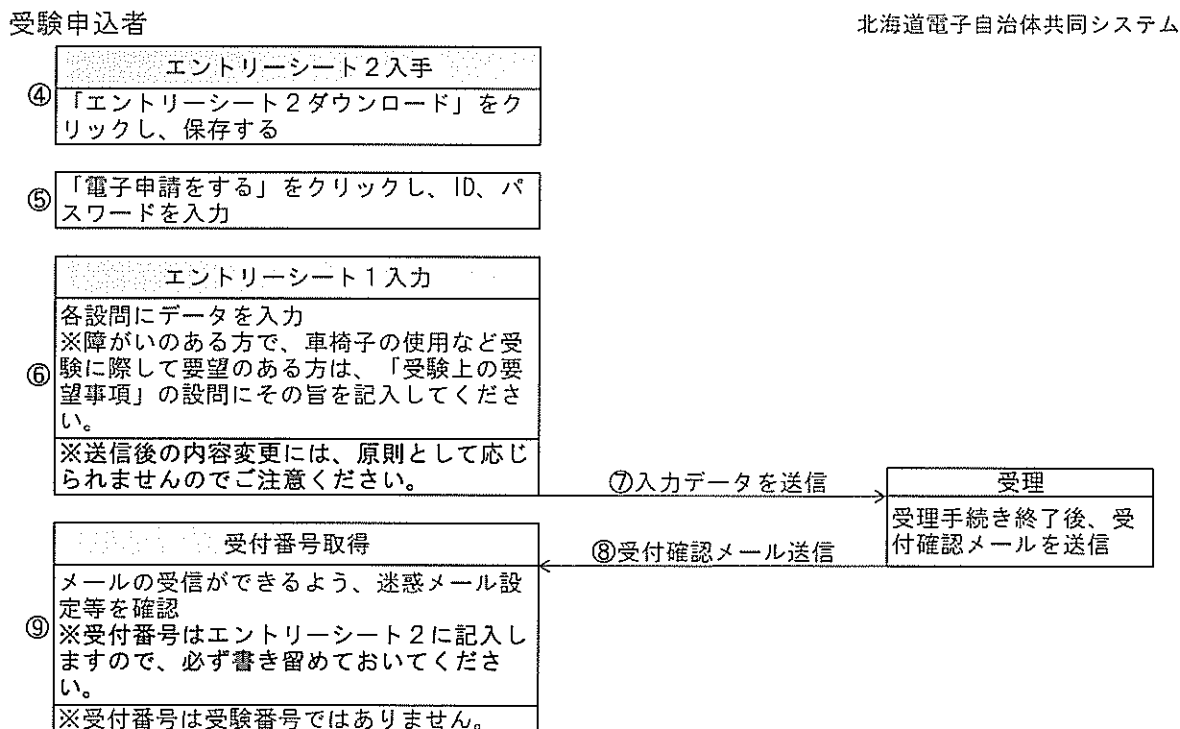
※既に利用者登録（ID取得）をされている方で、住所やメールアドレス等の変更が必要な方は、同システムにより利用者情報の変更を行ってください。
 ※利用者IDを忘れた方は、再度利用者登録を行ってください。

(4) エントリー完了までの流れ

■北海道電子自治体共同システムにアクセス

- ① 北海道人事委員会Webサイトにある「受験する」をクリック
- ② 表示された試験区分一覧の中から、希望する試験区分をクリック
- ③ 「日程・申込方法」から受験する試験区分をクリック

■エントリーシート2の入手、エントリーシート1の送信



※⑧の受付確認メールが届かない場合は、北海道人事委員会事務局任用課までお問い合わせください。

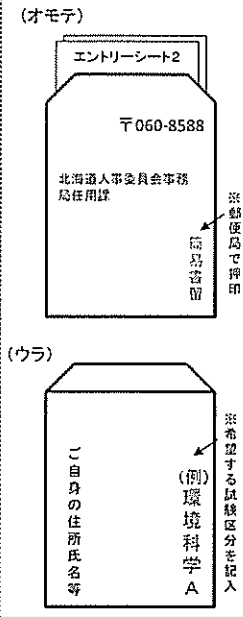
エントリーシート1を送信しただけでは受験できません。
 必ず次ページの「エントリーシート2の作成・送付」を行ってください。

■ エントリーシート2の作成・送付

受験申込者

エントリーシート2作成	
④	でダウンロードしたエントリーシート2に、⑨で取得した受付番号及び必要事項を記入して作成 ※エントリーシート2の入手を忘れた方は、再度、①～④の手順で入手してください。
⑩	※エントリーシート2は試験区分によって様式が異なりますので、受験する試験区分の様式であるか確認してください。 ※受付番号の記入がないエントリーシート2は受理しません。 また、エントリーシート1と2の試験区分が異なる場合も受理しません。
エントリーシート2送付	
⑩	で作成したエントリーシート2を封筒に入れ、簡易書留で郵送 ※封筒の裏面に「試験区分」を朱書きしてください。
⑪	5月16日(月) (消印有効)
【宛先】	〒060-8588 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道人事委員会事務局任用課
メール受信	

<封筒作成例>



北海道人事委員会事務局

審査
エントリーシート1・2の内容を確認し、審査手続き終了後、審査完了メールを送信 ※不備等があった際には、連絡する場合があります。

⑦エントリーシート2を郵送

⑬審査開始メール送信

⑭審査完了メール送信

※⑬と⑭は同時に送信される場合もあります。また、ネット環境によっては、⑭、⑬の順で受信することもあります。

エントリー完了

(5) 受験票の取得・印刷・記入

受験申込者

受験票取得
メールの確認ページにアクセスし、利用者IDとパスワードを入力してログイン ② ※6月13日(月)までに通知書(受験票)発行メールが確認できないときは、至急、ご連絡ください。
受験票印刷
③ 結果通知書の受験票・表示をクリックし、印刷
受験票記入
④ 枠に沿って切り取り、受験票の下部にある氏名の欄に自筆で署名し、写真を貼付 ※受験票に貼付する写真は、受験日3か月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きの縦4cm×横3cm(写真裏に試験区分、受験番号及び氏名を記入)のものを使用してください。

北海道人事委員会事務局

受験票電子発行手続き
6月9日(木)頃、通知書(受験票)発行メールを送信

①通知書(受験票)発行メール送信

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験当日の朝は、検温及びご自身の健康状態を確認のうえ、受験票のチェック欄にチェックを記入して会場にお越しください。

受験票の取得手続き完了
(試験当日は自筆の署名と、写真が貼ってある受験票を持参)